

関連する要因としては、原爆体験に関する要因、放射能不安に関する要因、二次的なトラウマに関する要因とに区別をしたが、IES-Rについては、これらすべての要因との間に有意相関が認められた。このことから、被爆体験が、住民の中にトラウマ性の不安を生じていることが考えられる。

こうした不安の背景として重要と考えられるのは、放射能に関する情報の不足である。被爆体験群の住民の85%が、原爆の光を強く記憶しているが、これは投下時に幼少であったものを除くと、ほぼ全員が記憶していることになる。他方で、その光がすなわち放射能であると誤解している者が75%であったことを考えると、住民の多くは自分が放射能に被曝したことを、具体的な体験として感じ続けていたことになる。また、原爆投下時の放射能汚染についても、すでにその影響はほとんど無いという調査結果が出ているにもかかわらず、その点がほとんど周知されておらず、平均すると、爆心地から放射のゼロ地点までの3分の2の地点にいたと感じていたことは、さらに住民の不安を増していたと思われる。もちろん、物理的被曝については、完全にゼロであると納得することは難しいとの意見も一部にはあり、調査結果を知ったうえでもなお不安になる場合もありえる。しかし、住民の大多数はそのようなレベルでの不安ではなく、自分たちが誰の目にも明らかかな程度に被曝をしたのではないかという不安を抱いているのであった。今回の調査のきっかけとなった認定希望の理由の中でも、単に経済的な支援だけではなく、こうした不安を取り除いてほしいとの希望も見られていた。

体験群住民における原爆、放射能についての知識の多くは、広島、長崎の爆心地の映像や、ビキニ環礁での核実験、第五福竜丸の映像など、

もっとも被害の甚大であった光景についての報道に基づいており、原爆・放射能についての一般的な知識を学習する機会に恵まれたものはごく少数であった。また、自分自身が、地域の汚染度も含めて、どの程度の危険度なのかということの説明されたことも、ないという意見が多かった。

こうした知識を修正するための情報の受容は十分とは感じられていない。また、実際に受けたケアは、ケアへの希望の強さと対照的に非常に乏しい。個別の住民のケアを行い、誤った知識や、それに基づく不安を軽減していれば、今日の精神不安は多少とも改善された可能性が考えられる。

原子力災害における情報不安の問題の重要性は、近年のJCO東海村臨界事故を始め、つとに指摘されているところである。一例として、東海村臨界事故後の学生を対象とした調査では、事故現場から8キロメートル以上の距離に居住している者と比べて、7キロメートル以内に居住している学生の方が、最初は大きな不安を示したものの、より早く回復し、3ヵ月後には、前者の不安のほうが、後者よりも有意に高くなった。これは、事故やその後の支援、回復に関する情報が、周辺地域には伝わりにくかったことの影響であろう。おそらく、同様の事情が、今回の長崎市の周辺地域にも生じたのではないかと推察される。

長崎の被爆未指定地域において、住民が被爆体験後半世紀以上もたっているにも関わらず、なお情報不安の状態に置かれていたことは、当時の医学知識の制約があるとはいえ、看過できない事態である。もちろん、住民の不安の原因となっているのは被爆体験それ自体であり、統計の結果からは、知識の不足が住民の精神健康を決定しているのではない。しかし、そうした

衝撃をケアし、住民を支援する上では、やはり適切な情報の提供が、まず第一に求められる点であろう。

今回の報告結果を踏まえ、被爆未指定地域の住民に対する適切な支援が実現した場合には、上記の事情を踏まえ、適切な情報に基づいた心理教育を行うことが重要であると考えられる。

結論

体験群には、被爆体験に関連し、他の要因では説明困難な精神健康の悪化が認められた。

表 1

	面談依頼 登録者総数	不在者	面談不能	面談協力 登録者	面談者	解析対象者
体験群	405	13	34	358	342	347
対照群	571	61	90	420	330	288
認定群					30	29
特例群	110	17	17	76	32	29
PTSD	20	0	0	20	20	16
Total	1106	91	141	874	754	709

表 2

	男性	女性	年齢			
			mean	min	max	SD
体験群	131	216	66.34	56.00	86.00	6.75
対照群	104	184	70.34	56.00	85.00	6.43
認定群	13	16	66.52	56.00	77.00	6.45
特例群	14	15	67.00	55.00	77.00	5.24
PTSD	5	11	70.81	68.00	78.00	2.56
Total	267	442	68.10	55.00	86.00	6.76

- * 対照群は、十分な面談協力が確保されるまで登録者を追加した。
- * 不在者→留守等により、調査協力依頼できない者
- * 面談不可能→入院中、歩行困難等により、面談できない者

表 3

就職	結婚	帰郷	その他	合計
82	11	17	41	151

表 4

場所	N	パーセント
屋内	106	33.23
屋外	213	66.77
屋内状況		
木造家屋内	85	80.19
鉄板屋根の工場内	2	1.89
コンクリート屋内	1	0.94
防空壕内	11	10.38
その他	7	6.60
屋外状況		
ものかけ有り	52	25.62
ものかけなし	151	74.38

表 5

	区分	N	mean	SD	min	max	T test
光	体験群	287	3.74	1.79	0.00	5.00	**
	対照群	203	1.30	1.88	0.00	5.00	
風	体験群	286	3.14	1.99	0.00	5.00	**
	対照群	202	0.27	0.91	0.00	5.00	
熱	体験群	285	1.62	1.94	0.00	5.00	**
	対照群	202	0.20	0.83	0.00	5.00	

**p<.01

表 6

	体験群	移住群
ない	21	127
あまり	5	3
多少	13	14
はっきり	28	19
かなり	42	14
非常に	158	24
合計	267	201

図 1

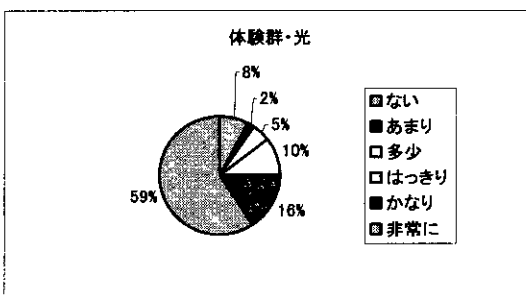


図 2

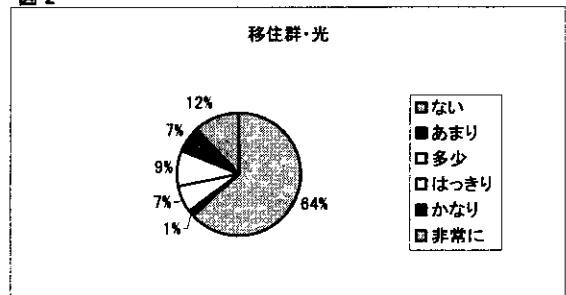


表 7

原体験風

	体験群	移住群
ない	35	172
あまり	10	10
多少	18	3
はっきり	31	4
かなり	52	3
非常に	110	3
合計	256	195

図 3

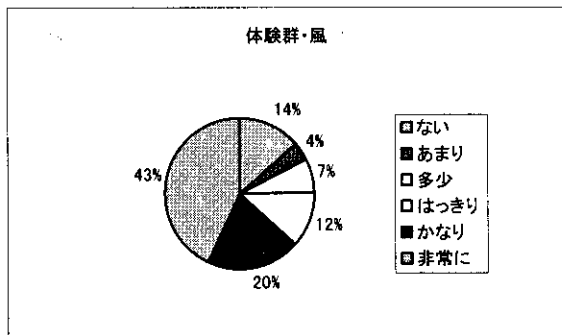


図 4

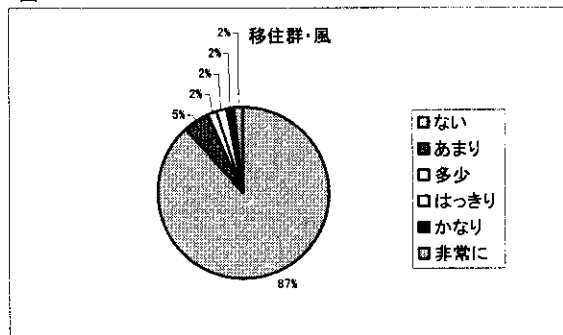


表 8

原体験熱

	体験群	移住群
ない	71	178
あまり	20	4
多少	29	4
はっきり	20	3
かなり	30	0
非常に	41	4
合計	211	193

図 5

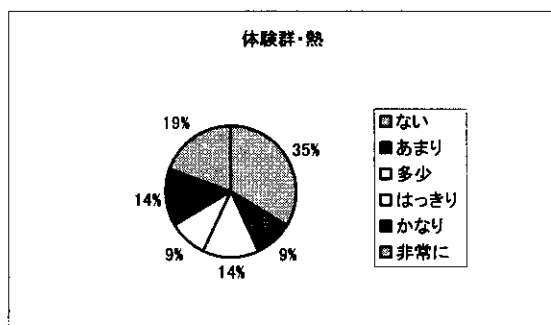


図 6

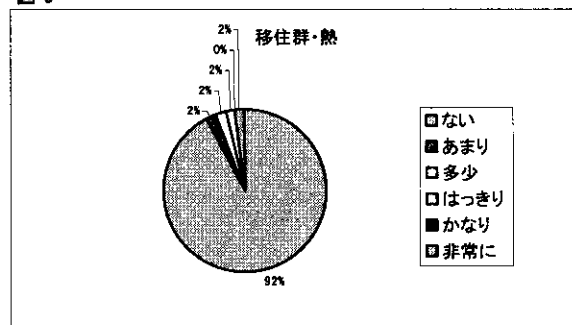


図 7

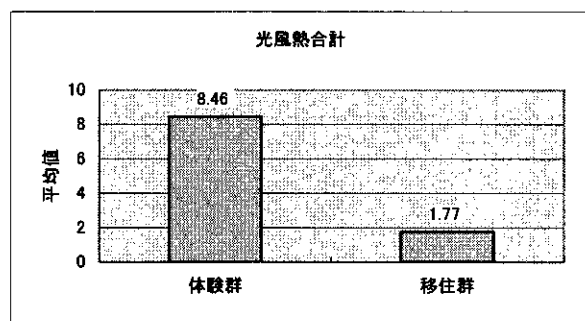


表 9

体験群における原爆投下時の状況不明の理由

不明の理由	N	パーセント
子どもだったため	86	71.07
昔のことで覚えていない	22	18.18
原爆投下時の記憶のみ	1	0.83
思い出したくない	0	0.00
その他	12	9.92
合計	121	100

表 10 体験群における原爆投下時の周囲の状況

	N	mean	SD	min	max
窓ガラス割	280	2.03	2.15	0.00	5.00
た	280	0.81	1.51	0.00	5.00
物が飛来	281	2.04	2.12	0.00	5.00
周囲に負傷	281	0.59	1.30	0.00	5.00
周囲の混乱	282	2.49	2.06	0.00	5.00
キノコ雲	282	2.35	2.29	0.00	5.00
その他	273	1.38	2.11	0.00	5.00

表 11 体験群における原爆投下直後の不安

	N	mean	SD	min	max
不安	276	3.74	1.79	0.00	5.00

表 12 体験群における投下直後の不安 度数分布

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効				
ない	31	8.93	11.23	11.23
ほとんどない	16	4.61	5.80	17.03
あまりない	18	5.19	6.52	23.55
多少	23	6.63	8.33	31.88
かなり	28	8.07	10.14	42.03
非常に	160	46.11	57.97	100.00
合計	276	79.54	100.00	
欠損値	システム欠損値	71	20.46	
合計		347	100.00	

表 13 体験群における原爆投下1ヵ月後以内の症状

体験群における原爆投下後1ヵ月以内の症状 度数分布 %								
	非常に	かなり	多少	あまりない	ほとんどない	ない	欠損値	N
手足の震え	4.7	2.3	2.1	1.3	0.8	35.5	53.3	709
動悸	5.2	4.1	4.2	2.3	1.8	28.8	53.6	709
呼吸困難	2.8	2.1	2.4	1.8	0.6	36.7	53.6	709
不眠	7.6	4.7	5.8	1.6	1.1	25.7	53.6	709
冷汗	2.7	1.7	3.2	2.7	1.0	35.1	53.6	709
一人になれない	7.6	3.4	3.8	2.0	1.6	28.2	53.5	709
想起	11.1	8.2	4.7	2.1	0.8	19.5	53.6	709
予期	10.2	7.8	4.1	3.0	1.1	20.3	53.6	709
悪夢	5.1	2.3	3.9	1.4	1.6	32.0	53.7	709
恐怖	10.9	7.9	4.9	2.4	0.7	19.7	53.5	709
その他	4.2	1.7	0.6	0.4	0.1	39.8	53.2	709

表 14 体験群における原爆投下1ヵ月後以内の周囲との対話(度数分布) %

	非常に	かなり	多少	あまりない	ほとんどない	ない	欠損値	N
対話の程度	7.8	2.4	1.7	0.8	1.0	1.0	14.7	709.00
対話の効果	0.6	2.0	3.7	1.1	1.1	4.1	87.4	709.00

表 15 体験群における原爆投下後から現在までの周囲との対話(度数分布) %

	非常に	かなり	多少	あまりない	ほとんどない	ない	欠損値	N
対話の程度	6.2	5.5	3.4	1.7	0.6	0.8	81.8	709.00
対話の効果	0.4	3.1	4.1	1.6	1.0	6.2	83.6	709.00

表 16 体験群における放射能の知識を得た時期

	N	パーセント
広島知識を得た直後	2	1.89
数日後	5	4.72
年内	14	13.21
年後まで	33	31.13
5年以上	52	49.06
不明	0	0.00
合計	106	100

表 17

体験群における放射能の知識を得た後、増強あるいは出現した症状(度数分布) %								
	非常に	かなり	多少	あまりない	ほとんどない	ない	欠損値	N
手足の震え	0.4	1.3	0.4	0.3	0.1	14.5	82.9	709
動悸	0.8	1.6	1.0	0.8	0.6	12.3	82.9	709
呼吸困難	0.4	1.1	1.0	0.7	0.1	13.5	83.1	709
不眠	1.1	1.1	1.0	0.6	0.7	12.6	82.9	709
冷汗	0.6	0.8	1.4	0.7	0.6	12.7	83.2	709
一人になれない	1.1	0.4	1.3	0.7	0.3	13.1	83.1	709
想起	1.4	1.4	1.4	1.3	0.6	11.0	82.9	709
予期	1.4	1.1	1.0	0.6	0.3	12.7	82.9	709
悪夢	0.7	1.6	0.6	0.8	0.1	13.3	82.9	709
恐怖	2.0	2.0	1.3	1.6	0.6	9.9	82.8	709
その他	0.4	0.3	0.6	0.3	0.0	15.8	82.7	709

表 18

原爆投下直後から3ヶ月間の身体症状							
	区分	N	mean	SD	min	max	T test
火傷	体験群	275	0.09	0.55	0.00	5.00	**
	対照群	219	0.00	0.00	0.00	5.00	
外傷	体験群	276	0.31	1.00	0.00	5.00	**
	対照群	219	0.06	0.42	0.00	5.00	
発熱	体験群	257	0.61	1.32	0.00	5.00	**
	対照群	214	0.15	0.68	0.00	5.00	
齒血	体験群	253	0.53	1.20	0.00	5.00	**
	対照群	213	0.08	0.51	0.00	5.00	
斑点	体験群	256	0.23	0.86	0.00	5.00	**
	対照群	215	0.07	0.46	0.00	5.00	
脱毛	体験群	261	0.28	0.97	0.00	5.00	**
	対照群	216	0.07	0.49	0.00	5.00	
下痢	体験群	256	0.81	1.43	0.00	5.00	**
	対照群	212	0.20	0.81	0.00	5.00	
他	体験群	272	0.53	1.37	0.00	5.00	**
	対照群	220	0.14	0.74	0.00	5.00	

* 区分とは、体験群と対照群の区分である

**p<.01

表 19

原爆投下以前の身体症状							
	区分	N	mean	SD	min	max	T test
火傷	体験群	74	0.03	0.16	0.00	5.00	n.s.
	対照群	48	0.04	0.20	0.00	5.00	
外傷	体験群	85	0.07	0.26	0.00	5.00	n.s.
	対照群	49	0.08	0.28	0.00	5.00	
発熱	体験群	91	0.15	0.36	0.00	5.00	n.s.
	対照群	52	0.12	0.32	0.00	5.00	
齒血	体験群	81	0.09	0.28	0.00	5.00	n.s.
	対照群	49	0.06	0.24	0.00	5.00	
斑点	体験群	75	0.03	0.16	0.00	5.00	n.s.
	対照群	48	0.04	0.20	0.00	5.00	
脱毛	体験群	70	0.00	0.00	0.00	5.00	n.s.
	対照群	51	0.06	0.24	0.00	5.00	
下痢	体験群	88	0.19	0.40	0.00	5.00	n.s.
	対照群	54	0.13	0.34	0.00	5.00	
他	体験群	60	0.08	0.28	0.00	5.00	n.s.
	対照群	46	0.13	0.34	0.00	5.00	

**p<.01

表 20

体験群における原爆投下直後から3ヶ月間の身体症状が原爆に起因すると思う程度 度数分布 %								
	非常に	かなり	多少	あまりない	ほとんどない	ない	欠損値	N
火傷	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	77.4	20.9	709
外傷	1.4	1.0	2.0	0.6	2.5	71.7	20.9	709
発熱	1.8	2.0	4.4	3.2	1.4	62.8	24.4	709
齒血	0.8	1.8	2.7	2.4	1.6	65.6	25.1	709
斑点	0.6	1.0	1.0	1.1	1.0	70.8	24.5	709
脱毛	0.8	0.6	1.4	1.7	1.0	71.1	23.4	709
下痢	2.4	2.4	4.7	3.9	2.1	59.5	25.0	709
他	2.5	2.3	2.4	0.4	0.1	70.9	21.3	709

表 21

原爆投下後1ヶ月以内の行動 度数分布 %				
	体験群(N=347)		対照群(N=288)	
	N	パーセント	N	パーセント
爆心地	76	35.02	26	29.89
介護	71	32.57	30	34.09
死亡目撃	94	43.12	35	39.77
倒壊目撃	115	52.27	39	44.32
負傷目撃	174	77.33	71	78.89

表 22

原爆投下後1か月以内の行動					
	区分	N	mean	SD	T test
爆心地	体験群	217	0.35	0.48	n.s.
	対照群	87	0.30	0.46	
介護	体験群	218	0.33	0.47	n.s.
	対照群	88	0.34	0.48	
死亡目撃	体験群	218	0.43	0.50	n.s.
	対照群	88	0.40	0.49	
倒壊	体験群	220	0.52	0.50	n.s.
	対照群	88	0.44	0.50	
負傷目撃	体験群	225	0.77	0.42	n.s.
	対照群	90	0.79	0.41	

**p<.01

表 23

爆心地に行った日時および滞在日数					
	区分	N	mean	SD	T test
到着日数	体験群	47	12.17	5.86	n.s.
	対照群	12	15.92	9.12	
滞在日数	体験群	53	2.26	2.64	n.s.
	対照群	14	3.43	4.05	

**p<.01

表 24

原爆投下後1ヶ月以内の行動で受けた衝撃					
	区分	N	mean	SD	T test
衝撃	体験群	203	3.97	1.57	**
	対照群	96	2.93	2.09	

**p<.01

表 25

原爆投下後の天候			
	区分	N	パーセント
黒い雨	体験群	43	43.0
	対照群	8	7.9
他の天候異変	体験群	60	61.9
	対照群	20	18.3

表 26

現在の人的サポート					
	区分	N	mean	SD	T test
同居人数	体験群	343	3.20	1.68	n.s.
	対照群	286	3.55	2.06	
話し合える	体験群	237	13.73	19.37	n.s.
	対照群	200	15.40	18.64	
る	体験群	239	10.20	10.91	n.s.
	対照群	200	10.34	11.97	
相談できる	体験群	239	6.98	9.17	n.s.
	対照群	200	5.85	6.30	

表 27

現在の喫煙					
区分	体験群	度数	喫煙有無		N
			無し	有り	
	体験群	度数	284	54	338
		区分の%	84	16	100
	対照群	度数	236	42	278
		区分の%	85	15	100
合計		度数	520	96	616
		区分の%	84	16	100

カイ2乗で有意差無し

表 28

現在の飲酒					
区分	体験群	度数	飲酒有無		N
			無し	有り	
	体験群	度数	195	147	342
		区分の%	57	43	100
	対照群	度数	168	116	284
		区分の%	59	41	100
合計		度数	363	263	626
		区分の%	58	42	100

カイ2乗で有意差無し

表 29

現在の健康状態							
	区分	N	mean	SD	min	max	T test
健康状態	体験群	346	3.91	1.11	1.00	6.00	**
	対照群	283	3.26	1.16	1.00	6.00	

表 30

体験群における主観的な被ばく度(度数分布)					
		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	ない	25	3.5	7.8	7.8
	ほとんどない	8	1.1	2.5	10.3
	あまりない	14	2.0	4.4	14.6
	多少	88	12.4	27.4	42.1
	かなり	54	7.6	16.8	58.9
	非常に	132	18.6	41.1	100.00
	合計	321	45.3	100.00	
欠損値	システム欠損値	388	54.7		
合計		709	100.00		

表 31

体験群における被ばくによる主観的な健康被害(度数分布)					
		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	ない	50	7.1	16.0	16.0
	ほとんどない	16	2.3	5.1	21.1
	あまりない	30	4.2	9.6	30.7
	多少	76	10.7	24.3	55.0
	かなり	52	7.3	16.6	71.6
	非常に	89	12.6	28.4	100.00
	合計	313	44.1	100.00	
欠損値	システム欠損値	396	55.9		
合計		709	100.00		

表 32

放射能汚染されていると感じる程度					
	区分	N	mean	SD	T test
地域汚染	体験群	227	2.66	1.79	**
	対照群	166	1.89	1.82	

**p<.01

表 33

放射能に関する一般的知識を得たことがあるか					
	区分	N	mean	SD	T test
一般知識総 得点	体験群	136	8.30	6.16	n.s.
	対照群	125	7.18	6.42	
医師	体験群	301	0.24	0.84	n.s.
	対照群	247	0.20	0.81	
マスコミ	体験群	304	3.57	2.05	**
	対照群	244	3.07	2.16	
知り合い	体験群	303	2.28	2.29	n.s.
	対照群	246	2.32	2.32	
役所	体験群	301	0.75	1.55	n.s.
	対照群	246	0.50	1.31	
学校	体験群	302	0.91	1.72	*
	対照群	246	0.47	1.28	
保健所	体験群	302	0.22	0.74	n.s.
	対照群	246	0.30	1.01	
その他	体験群	258	0.49	1.43	n.s.
	対照群	229	0.50	1.39	

**p<.01

表 34

			放射能被害に関する一般的な説明・情報資源							
			0回	1回	2-4回	5-7回	8-10回	10回以上	合計	
医師	体験群	N	271	11	8	5	1	5	301	
		パーセント	90.03	3.65	2.66	1.66	0.33	1.66	100	
	対照群	N	228	5	5	5	0	4	247	
		パーセント	92.31	2.02	2.02	2.02	0.00	1.62	100	
マスコミ	体験群	N	63	2	25	17	4	193	304	
		パーセント	20.72	0.66	8.22	5.59	1.32	63.49	100	
	対照群	N	67	5	18	30	1	123	244	
		パーセント	27.46	2.05	7.38	12.30	0.41	50.41	100	
知り合い	体験群	N	136	7	26	16	5	113	303	
		パーセント	44.88	2.31	8.58	5.28	1.65	37.29	100	
	対照群	N	114	1	19	13	3	96	246	
		パーセント	46.34	0.41	7.72	5.28	1.22	39.02	100	
役所	体験群	N	228	14	25	3	3	28	301	
		パーセント	75.75	4.65	8.31	1.00	1.00	9.30	100	
	対照群	N	209	3	13	6	0	15	246	
		パーセント	84.96	1.22	5.28	2.44	0.00	6.10	100	
学校	体験群	N	226	2	25	10	3	36	301	
		パーセント	74.83	0.66	8.28	3.31	0.99	11.92	100	
	対照群	N	210	4	12	5	2	13	246	
		パーセント	85.37	1.63	4.88	2.03	0.81	5.28	100	
保健所	体験群	N	272	7	17	3	0	3	302	
		パーセント	90.07	2.32	5.63	0.99	0.00	0.99	100	
	対照群	N	220	4	12	2	0	8	246	
		パーセント	89.43	1.63	4.88	0.81	0.00	3.25	100	
その他	体験群	N	227	2	6	1	0	22	302	
		パーセント	87.98	0.78	2.33	0.39	0.00	8.53	100	
	対照群	N	200	0	7	4	2	16	246	
		パーセント	87.34	0.00	3.06	1.75	0.87	6.99	100	

34b 放射能被害に関する一般的な説明・情報資源の有無

		なし	あり	合計	カイ2乗
医師	体験群	271	30	301	
	対照群	228	19	247	
マスコミ	体験群	63	241	304	
	対照群	67	177	244	
知り合い	体験群	136	167	303	
	対照群	114	132	246	
役所	体験群	228	73	301	**
	対照群	209	37	246	
学校	体験群	226	76	302	**
	対照群	210	36	246	
保健所	体験群	272	30	302	
	対照群	220	26	246	
その他	体験群	227	31	258	
	対照群	200	29	229	

**p<.01

表 35

		体験群における自分の放射能被害に関する説明							
		0回	1回	2-4回	5-7回	8-10回	10回以上	合計	
医師	N	250	7	7	1	1	2	268	
	パーセント	93.28	2.61	2.61	0.37	0.37	0.75	100	
マスコミ	N	210	2	9	8	1	39	269	
	パーセント	78.07	0.74	3.35	2.97	0.37	14.50	100	
知り合い	N	201	4	14	7	2	41	269	
	パーセント	74.72	1.49	5.20	2.60	0.74	15.24	100	
役所	N	243	7	9	2	1	5	267	
	パーセント	91.01	2.62	3.37	0.75	0.37	1.87	100	
学校	N	248	1	6	3	0	10	268	
	パーセント	92.54	0.37	2.24	1.12	0	3.73	100	
保健所	N	255	3	6	0	1	2	267	
	パーセント	95.51	1.12	2.25	0	0.37	0.75	100	
その他	N	245	2	5	1	1	11	265	
	パーセント	92.45	0.75	1.89	0.38	0.38	4.15	100	

表 36 体験群における放射能被害に関する情報に対する充分度

体験群における放射能被害に関する情報に対する充分度 度数分布

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	情報は全くなかった	20	2.82	16.13	16.13
	全く充分ではなかった	24	3.39	19.35	35.48
	ほとんど充分ではなかった	23	3.24	18.55	54.03
	あまり充分ではなかった	27	3.81	21.77	75.81
	わりと充分	15	2.12	12.10	87.90
	非常に充分	15	2.12	12.10	100.00
	合計	124	17.49	100.00	
欠損値	システム欠損値	585	82.51		
合計		709	100.00		

表 37

体験群における健康被害の示唆経験

	N	パーセント
あり	31	28.44
なし	78	71.56
合計	109	100

表 38

体験群における病気に関する示唆影響

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
全く信じない	17	4.9	51.5	51.5
ほとんど信じない	3	0.9	9.1	60.6
あまり信じない	5	1.4	15.2	75.8
少し信じる	6	1.7	18.2	93.9
わりと信じる	2	0.6	6.1	100.00
かなり信じる	33	9.5	100	
システム欠損値	314	90.5		
合計	347	100.00		

表 39

体験群における被ばく体験について相談の有無

	N	パーセント
あり	32	30.48
なし	73	69.52
合計	105	100

表 40

場合のみ回

体験群における相談相手

	N	mean	SD	min	max
家族	27	2.11	1.99	0.00	5.00
友達	27	2.22	1.95	0.00	5.00
親戚	27	1.48	1.87	0.00	5.00
医師	27	0.07	0.38	0.00	2.00
看護婦	27	0.30	1.10	0.00	5.00
カウンセラー	27	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	27	0.00	0.00	0.00	0.00

表 41

体験群における相談の有益度

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
全く役立たなかった	5	1.4	16.1	16.1
ほとんど役立たなかった	3	0.9	9.7	25.8
あまり役立たなかった	6	1.7	19.4	45.2
少し役立った	5	1.4	16.1	61.3
わりと役立った	6	1.7	19.4	80.6
大変役立った	6	1.7	19.4	100.00
合計	31	8.9	100.00	
システム欠損値	316	91.1		
合計	347	100.00		

表 42

被ばく偏見

	区分	N	mean	SD	T test
偏見	体験群	324	0.52	1.35	**
	対照群	252	0.26	0.90	
偏見に対する苦痛	体験群	102	2.55	1.99	n.s.
	対照群	52	2.48	1.92	

**p<.01

図 8

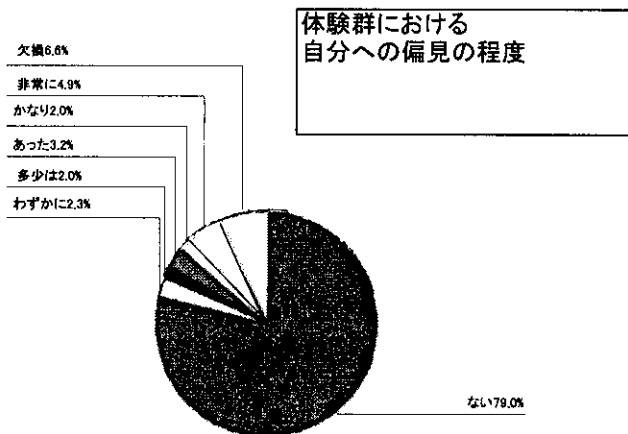


表 43

他人からのスティグマ

	区分	N	mean	SD	min	max	T test
後遺症	体験群	295	0.94	1.67	0.00	5.00	n.s.
	対照群	189	0.91	1.67	0.00	5.00	
益	体験群	298	0.34	1.06	0.00	5.00	n.s.
	対照群	189	0.31	1.04	0.00	5.00	
益	体験群	301	0.86	1.66	0.00	5.00	n.s.
	対照群	191	0.89	1.64	0.00	5.00	
不快な発言	体験群	292	0.42	1.11	0.00	5.00	n.s.
	対照群	188	0.36	1.14	0.00	5.00	
その他	体験群	101	0.53	1.49	0.00	5.00	n.s.
	対照群	93	0.51	1.40	0.00	5.00	

**p<.01

表 44

体験群における家族へのスティグマ

	N	mean	SD	min	max
家族へ影響	105	1.25	1.67	0.00	5.00
家族への偏見	56	0.63	1.14	0.00	5.00
家族への偏見に対する苦	56	0.63	1.14	0.00	5.00

表 45

体験群における被ばくおよび放射能に関して受けたケア 度数分布

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント	
有効	全くそう思わない	87	12.27	68.50	68.50
	ほとんどそう思わない	13	1.83	10.24	78.74
	あまりそう思わない	15	2.12	11.81	90.55
	少しそう思う	5	0.71	3.94	94.49
	わりとそう思う	5	0.71	3.94	98.43
	大変そう思う	2	0.28	1.57	100.00
合計	127	17.91	100.00		
欠損値	システム欠損値	582	82.09		
合計		709	100.00		

表 46

体験群におけるケアおよびサポート資源 有効%

	体験群におけるケアおよびサポート資源 有効%						N
	全くしてくれなかった	ほとんどしてくれなかった	あまりしてくれなかった	少しくれた	わりとしてくれた	かなりしてくれた	
国から	89.2	6.3	1.8	0.9	0.9	0.9	111
自治体から	77.5	6.3	4.5	2.7	4.5	3.6	111
地域から	68.5	8.3	1.9	11.1	5.6	4.6	108
医療から	80.9	5.5	5.5	5.5	1.8	0.9	110
その他から	94.0	4.0	0.0	0.0	0.0	2.0	50

表 47

体験群におけるケアおよびサポート内容 パーセント

	体験群におけるケアおよびサポート内容 パーセント						N
	なし	ほとんどなし	少し	いくらかは	わりとしてくれた	非常に良くしてくれた	
体	82.4	3.5	5.9	3.5	4.7	0.0	85
こころの不安	84.9	4.7	5.8	1.2	2.3	1.2	86
偏見	92.9	4.7	2.4	0.0	0.0	0.0	85
情報	69.4	10.6	8.2	2.4	4.7	4.7	85
生活	86.2	4.6	4.6	1.1	2.3	1.1	87
その他	93.5	0.0	0.0	2.2	2.2	2.2	46

表 48

体験群におけるケアおよびサポート内容の希望 %

	体験群におけるケアおよびサポート内容の希望 %						N
	全くいらない	余りいらない	少しは	多少は	かなり	非常に	
体	10.9	6.9	14.9	8.9	27.7	30.7	101
こころの不安	18.0	9.0	8.0	23.0	23.0	19.0	100
偏見	46.2	12.9	6.5	14.0	12.9	7.5	93
情報	15.8	10.9	6.9	18.8	28.7	18.8	101
生活	27.8	8.2	9.3	13.4	16.5	24.7	97
その他	42.3	11.5	0.0	0.0	7.7	38.5	26

表 49

放射能知識正答率 有効%

	正しい		N		カイ自乗検定
	体験群	対照群	体験群	対照群	
光・音	25.5	37.3	278	209	** p<0.01
距離	77.0	82.7	278	208	
年月	68.9	82.9	254	205	** p<0.01
自然	61.7	69.0	282	232	
X線	79.2	75.1	269	209	
間接	94.5	93.6	274	202	

表 50

爆心地からの距離の認識

爆心地からの距離(mm)	区分	N	mean	SD	T test
	体験群		305	33.45	14.29
対照群		215	67.27	30.00	

図上で、爆心地から放射能0点までを50mmとした

**p<.01

図 9

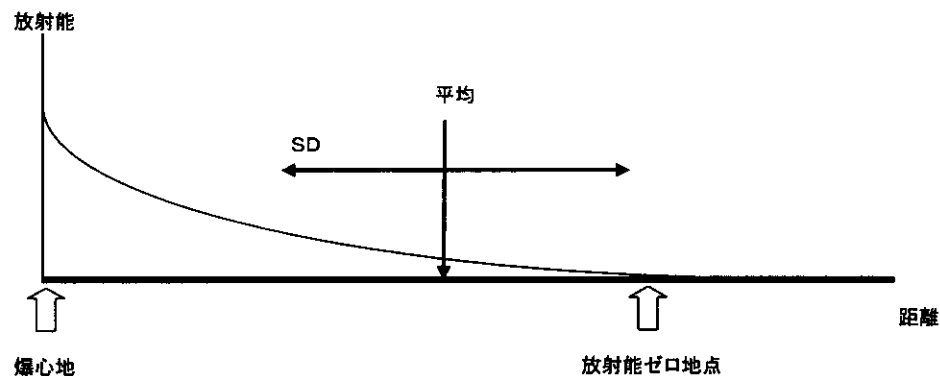


表 51

血縁中における認定者数

	区分	N	mean	SD	T test
父	体験群	301	0.27	0.44	**
	対照群	231	0.06	0.23	
母	体験群	301	0.21	0.41	**
	対照群	231	0.09	0.29	
兄弟姉妹	体験群	301	0.60	0.94	**
	対照群	231	0.28	0.78	
祖父母	体験群	301	0.08	0.41	n.s.
	対照群	231	0.06	0.30	
おじ・おば	体験群	301	0.87	1.97	**
	対照群	231	0.38	1.28	
いとこ	体験群	301	1.13	2.83	**
	対照群	231	0.48	2.13	
子ども	体験群	301	0.02	0.40	n.s.
	対照群	231	0.00	0.00	
配偶者	体験群	300	0.26	0.84	n.s.
	対照群	231	0.26	0.44	
親族	体験群	301	0.43	2.33	n.s.
	対照群	231	0.30	1.63	

**p<.01

表 52

血縁中における非認定者数(被爆していると思われるのに認定されていない者)

	区分	N	mean	SD	T test
父	体験群	250	0.25	0.44	**
	対照群	163	0.15	0.36	
母	体験群	250	0.36	0.48	**
	対照群	163	0.11	0.33	
兄弟姉妹	体験群	250	1.36	1.86	**
	対照群	163	0.23	0.66	
祖父母	体験群	250	0.21	0.81	n.s.
	対照群	163	0.12	0.76	
おじ・おば	体験群	250	0.84	2.31	n.s.
	対照群	163	0.22	0.98	
いとこ	体験群	250	0.73	2.38	n.s.
	対照群	163	0.43	2.01	
子ども	体験群	250	0.06	0.37	**
	対照群	163	0.04	0.25	
配偶者	体験群	250	0.13	0.33	n.s.
	対照群	163	0.26	0.44	
親族	体験群	250	0.32	2.09	**
	対照群	163	0.14	0.73	

**p<.01

表 53

血縁中の被ばく者数

	区分	N	mean	SD	T test
手帳総数	体験群	300	3.76	5.79	**
	対照群	231	1.91	3.84	
被ばく総数	体験群	248	4.14	5.89	*
	対照群	163	1.69	3.07	

**p<.01

表 54

血縁中における死亡者および障害者数

		N	mean	SD	T test
死亡者数	体験群	258	1.55	2.16	n.s.
	対照群	153	1.15	2.75	
障害者数	体験群	195	0.24	0.69	n.s.
	対照群	122	0.18	0.55	

**p<.01

表 55

体験群における追加認定を受けた人々に対する感想(重複回答)

		いいえ	はい	合計
よかった	N	24	234	258
	パーセント	9.30	90.70	100
うらやましい	N	90	181	271
	パーセント	33.21	66.79	100
特に何とも	N	176	54	230
	パーセント	76.52	23.48	100
仕方ない	N	92	149	241
	パーセント	38.17	61.83	100
た	N	113	149	262
	パーセント	43.13	56.87	100
許せない	N	140	116	256
	パーセント	54.69	45.31	100
その他	N	10	36	46
	パーセント	21.74	78.26	100

表 56

体験群における認定希望

	N	mean	SD	min	max
希望の程度	301	4.49	1.01	0.00	5.00

表 57 体験群における認定希望 度数

	度数	パーセント
全く受けたくない	5.00	1.44
殆ど受けたくない	6.00	1.73
少し受けたい	29.00	8.36
わりと受けたい	47.00	13.54
非常に受けたい	214.00	61.67
合計	301.00	86.74
システム欠損値	46.00	13.26
合計	347.00	100.00

表 58

体験群における認定希望の理由

	N	mean	SD	min	max
体調	285	3.57	1.74	0.00	5.00
ち	272	2.92	1.78	0.00	5.00
経済	280	2.87	1.99	0.00	5.00
理解	271	3.25	1.87	0.00	5.00
その他	67	2.63	2.30	0.00	5.00

58b

多重比較

従属変数: 回答
LSD

	(I) 群	(J) 群	平均値の差 (I-J)	標準誤差	有意確率	95% 信頼区間	
						下限	上限
体調	1	2	.65*	.16	.000	.34	.96
		3	.70*	.16	.000	.39	1.01
		4	.32*	.16	.044	9.09E-03	.63
		5	.94*	.25	.000	.44	1.44
ち	2	1	-.65*	.16	.000	-.96	-.34
		3	4.40E-02	.16	.783	-.27	.36
		4	-.33*	.16	.039	-.65	-1.61E-02
		5	.29	.26	.259	-.21	.79
経済	3	1	-.70*	.16	.000	-1.01	-.39
		2	-4.40E-02	.16	.783	-.36	.27
		4	-.38*	.16	.019	-.69	-6.24E-02
		5	.24	.25	.338	-.26	.74
理解	4	1	-.32*	.16	.044	-.63	-9.09E-03
		2	.33*	.16	.039	1.61E-02	.65
		3	.38*	.16	.019	6.24E-02	.69
		5	.62*	.26	.015	.12	1.12
その他	5	1	-.94*	.25	.000	-1.44	-.44
		2	-.29	.26	.259	-.79	.21
		3	-.24	.25	.338	-.74	.26
		4	-.62*	.26	.015	-1.12	-.12

*. 平均の差は .05 で有意

表 59 理由: 体調

	度数	有効パーセント
ない	30	10.53
少し	21	7.37
多少は	23	8.07
割合に	23	8.07
かなり	59	20.70
非常に	129	45.26
合計	285	100.00
システム欠損値	62	
合計	347	

表 60 理由: 精神的不安

	度数	有効パーセント
ない	42	15.44
少し	27	9.93
多少は	42	15.44
割合に	27	9.93
かなり	69	25.37
非常に	65	23.90
合計	272	100.00
システム欠損値	75	
合計	347	

表 61 理由:経済

	度数	有効パーセント
ない	60	21.43
少し	30	10.71
多少は	32	11.43
割合に	15	5.36
かなり	50	17.86
非常に	93	33.21
合計	280	100.00
システム欠損値	67	
合計	347	

表 62 理由:理解

	度数	有効パーセント
ない	40	14.76
少し	27	9.96
多少は	23	8.49
割合に	18	6.64
かなり	62	22.88
非常に	101	37.27
合計	271	100.00
システム欠損値	76	
合計	347	

表 63 理由:その他

	度数	有効パーセント
ない	27	40.30
多少は	4	5.97
割合に	1	1.49
かなり	10	14.93
非常に	25	37.31
合計	67	100.00
システム欠損値	280	
合計	347	

表 64 体験群における認定希望の最大の理由

	度数	有効パーセント
体の調子が悪いから	107	44.96
不安な気持ちを和らげたい	23	9.66
経済的不安	48	20.17
被爆したことをわかって欲し	44	18.49
その他	16	6.72
合計	238	100.00
システム欠損値	109	
合計	347	

表 65

ライフイベント総数およびライフイベント衝撃総点

	区分	N	mean	SD	T test
総数	体験群	302	3.96	2.08	n.s.
	対照群	250	4.13	2.03	
衝撃度	体験群	299	15.13	8.28	n.s.
	対照群	245	14.67	8.81	

**p<.01

表 66

グループ統計量

	区分	N	mean	SD	Ttest
災害家屋	体験群	302	0.37	0.48	*
	対照群	250	0.33	0.47	
災害負傷	体験群	302	0.03	0.18	
	対照群	250	0.04	0.20	
事故家屋	体験群	302	0.06	0.23	
	対照群	250	0.07	0.25	
事故負傷	体験群	302	0.24	0.43	**
	対照群	250	0.19	0.39	
家族入院	体験群	302	0.57	0.50	
	対照群	250	0.60	0.49	
本人入院	体験群	302	0.52	0.50	
	対照群	250	0.54	0.50	
戦争死別	体験群	302	0.23	0.42	
	対照群	250	0.26	0.44	
戦争負傷	体験群	302	0.05	0.22	*
	対照群	250	0.08	0.27	
戦争苦痛	体験群	302	0.18	0.38	**
	対照群	250	0.32	0.47	
両親死離別	体験群	302	0.73	0.45	
	対照群	250	0.74	0.44	
その他死離別	体験群	302	0.49	0.50	
	対照群	250	0.47	0.50	
強盗	体験群	302	0.08	0.28	
	対照群	250	0.07	0.26	
傷害	体験群	302	0.02	0.13	
	対照群	250	0.02	0.14	
犯罪	体験群	302	0.05	0.22	
	対照群	250	0.04	0.19	
児童虐待	体験群	302	0.09	0.29	*
	対照群	250	0.06	0.25	
思春期暴力	体験群	302	0.04	0.19	
	対照群	250	0.06	0.25	
家庭内暴力	体験群	302	0.06	0.24	
	対照群	250	0.07	0.25	
性被害	体験群	302	0.01	0.08	**
	対照群	250	0.03	0.17	
その他	体験群	302	0.14	0.34	
	対照群	250	0.14	0.35	

*p<.05,**p<.01

表 67

ライフイベントに対する衝撃度

	区分	N	mean	SD	min	max	T test
災害家屋	体験群	113	4.10	1.18	0.00	5.00	n.s.
	対照群	81	3.91	1.34	0.00	5.00	
災害負傷	体験群	10	4.00	1.70	0.00	5.00	n.s.
	対照群	9	2.56	2.07	0.00	5.00	
事故家屋	体験群	17	2.88	1.93	0.00	5.00	*
	対照群	17	4.00	1.22	0.00	5.00	
事故負傷	体験群	71	3.32	1.62	0.00	5.00	n.s.
	対照群	47	3.43	1.50	0.00	5.00	
家族入院	体験群	173	3.72	1.61	0.00	5.00	n.s.
	対照群	149	3.56	1.59	0.00	5.00	
本人入院	体験群	157	3.69	1.63	0.00	5.00	**
	対照群	134	2.88	1.96	0.00	5.00	
戦争死別	体験群	70	3.27	1.82	0.00	5.00	n.s.
	対照群	65	3.43	1.74	0.00	5.00	
戦争負傷	体験群	16	3.25	1.91	0.00	5.00	n.s.
	対照群	19	3.11	2.00	0.00	5.00	
戦争苦痛	体験群	54	3.94	1.41	0.00	5.00	n.s.
	対照群	79	4.13	1.44	0.00	5.00	
両親死離別	体験群	220	4.14	1.34	0.00	5.00	**
	対照群	182	3.56	1.58	0.00	5.00	
別	体験群	147	4.08	1.28	0.00	5.00	n.s.
	対照群	117	3.77	1.58	0.00	5.00	
強盗	体験群	25	3.56	1.19	0.00	5.00	*
	対照群	18	2.39	1.85	0.00	5.00	
傷害	体験群	5	3.60	1.14	0.00	5.00	n.s.
	対照群	5	2.60	1.67	0.00	5.00	
犯罪	体験群	16	4.00	1.21	0.00	5.00	n.s.
	対照群	9	4.11	0.78	0.00	5.00	
児童虐待	体験群	27	2.37	1.67	0.00	5.00	n.s.
	対照群	16	3.06	1.48	0.00	5.00	
思春期暴力	体験群	11	2.45	1.69	0.00	5.00	n.s.
	対照群	16	2.63	1.93	0.00	5.00	
家庭内暴力	体験群	19	3.58	1.61	0.00	5.00	n.s.
	対照群	17	3.76	1.20	0.00	5.00	
性被害	体験群	2	4.50	0.71	0.00	5.00	n.s.
	対照群	7	3.86	1.21	0.00	5.00	
その他	体験群	41	4.10	1.07	0.00	5.00	n.s.
	対照群	34	4.03	1.29	0.00	5.00	

**p<.01

表 68

ライフイベント体験時期(複数回答)

			<昭和20年	昭和20年	昭和21-25年	10年前まで	この10年間	合計
災害家屋	体験群	N	6	0	2	70	35	113
		パーセント	5.31	0.00	1.77	61.95	30.97	100
	対照群	N	1	0	0	64	16	81
災害負傷	体験群	パーセント	1.23	0.00	0.00	79.01	19.75	100
		N	1	0	0	8	1	10
	対照群	パーセント	9.09	0.00	0.00	72.73	9.09	91
事故家屋	体験群	N	0	0	0	8	0	8
		パーセント	0.00	0.00	0.00	100.00	0.00	100
	対照群	N	1	1	0	8	4	14
事故負傷	体験群	パーセント	7.14	7.14	0.00	57.14	28.57	100
		N	2	0	0	11	4	17
	対照群	パーセント	11.76	0.00	0.00	64.71	23.53	100
家族入院	体験群	N	3	0	2	35	35	75
		パーセント	4.00	0.00	2.67	46.67	46.67	100
	対照群	N	2	0	0	26	20	48
本人入院	体験群	パーセント	4.17	0.00	0.00	54.17	41.67	100
		N	6	0	2	65	103	176
	対照群	パーセント	3.41	0.00	1.14	36.93	58.52	100
戦争死別	体験群	N	3	1	1	63	83	151
		パーセント	1.99	0.66	0.66	41.72	54.97	100
	対照群	N	8	0	1	85	70	164
戦争負傷	体験群	パーセント	4.88	0.00	0.61	51.83	42.68	100
		N	4	0	3	62	69	138
	対照群	パーセント	2.90	0.00	2.17	44.93	50.00	100
戦争苦痛	体験群	N	46	14	10	0	1	71
		パーセント	64.79	19.72	14.08	0.00	1.41	100
	対照群	N	39	17	6	0	0	62
戦争負傷	体験群	パーセント	62.90	27.42	9.68	0.00	0.00	100
		N	11	0	1	1	0	13
	対照群	パーセント	84.62	0.00	7.69	7.69	0.00	100
戦争苦痛	体験群	N	8	7	3	0	0	18
		パーセント	44.44	38.89	16.67	0.00	0.00	100
	対照群	N	25	14	10	2	2	53
両親死離別	体験群	パーセント	47.17	26.42	18.87	3.77	3.77	100
		N	45	21	11	0	0	77
	対照群	パーセント	58.44	27.27	14.29	0.00	0.00	100
別	体験群	N	27	6	12	134	38	217
		パーセント	12.44	2.76	5.53	61.75	17.51	100
	対照群	N	28	5	18	109	21	181
強盗	体験群	パーセント	15.47	2.76	9.94	60.22	11.60	100
		N	11	4	11	77	45	148
	対照群	パーセント	7.43	2.70	7.43	52.03	30.41	100
傷害	体験群	N	6	3	7	52	47	115
		パーセント	5.22	2.61	6.09	45.22	40.87	100
	対照群	N	0	0	2	13	9	24
犯罪	体験群	パーセント	0.00	0.00	8.33	54.17	37.50	100
		N	2	0	0	9	7	18
	対照群	パーセント	11.11	0.00	0.00	50.00	38.89	100
児童虐待	体験群	N	1	0	0	1	3	5
		パーセント	20.00	0.00	0.00	20.00	60.00	100
	対照群	N	1	0	1	2	1	5
思春期暴力	体験群	パーセント	20.00	0.00	20.00	40.00	20.00	100
		N	0	1	3	6	6	16
	対照群	パーセント	0.00	6.25	18.75	37.50	37.50	100
家庭内暴力	体験群	N	0	0	0	6	3	9
		パーセント	0.00	0.00	0.00	66.67	33.33	100
	対照群	N	17	0	3	3	1	24
性被害	体験群	パーセント	70.83	0.00	12.50	12.50	4.17	100
		N	14	0	1	1	0	16
	対照群	パーセント	87.50	0.00	6.25	6.25	0.00	100
その他	体験群	N	3	0	1	5	2	11
		パーセント	27.27	0.00	9.09	45.45	18.18	100
	対照群	N	10	0	3	1	2	16
性被害	体験群	パーセント	62.50	0.00	18.75	6.25	12.50	100
		N	2	1	1	10	3	17
	対照群	パーセント	11.76	5.88	5.88	58.82	17.65	100
その他	体験群	N	2	0	2	11	2	17
		パーセント	11.76	0	11.76	64.71	11.76	100
	対照群	N	0	0	0	1	1	2
その他	体験群	パーセント	0.00	0.00	0.00	50.00	50.00	100
		N	0	0	3	2	2	7
	対照群	パーセント	0.00	0.00	42.86	28.57	28.57	100
その他	体験群	N	0	2	3	23	10	38
		パーセント	0.00	5.26	7.89	60.53	26.32	100
	対照群	N	5	1	3	17	8	34
		パーセント	14.71	2.94	8.82	50.00	23.53	100

表 69

ライフイベントの心理的影響が残っているか

区分		N	mean	SD	min	max	T test
災害家屋	体験群	94	0.24	0.98	0.00	5.00	n.s.
	対照群	74	0.09	0.47	0.00	5.00	
災害負傷	体験群	9	0.33	1.00	0.00	5.00	n.s.
	対照群	7	0.00	0.00	0.00	5.00	
事故家屋	体験群	13	0.54	1.45	0.00	5.00	n.s.
	対照群	13	0.00	0.00	0.00	5.00	
事故負傷	体験群	60	0.07	0.36	0.00	5.00	n.s.
	対照群	44	0.00	0.00	0.00	5.00	
家族入院	体験群	134	1.07	1.75	0.00	5.00	*
	対照群	117	0.66	1.47	0.00	5.00	
本人入院	体験群	116	1.28	1.80	0.00	5.00	**
	対照群	111	0.13	0.57	0.00	5.00	
両親死離別	体験群	165	1.65	2.02	0.00	5.00	**
	対照群	154	0.51	1.23	0.00	5.00	
別	体験群	121	1.88	2.14	0.00	5.00	**
	対照群	97	0.63	1.58	0.00	5.00	
強盗	体験群	16	0.13	0.50	0.00	5.00	n.s.
	対照群	17	0.00	0.00	0.00	5.00	
傷害	体験群	3	0.00	0.00	0.00	5.00	.
	対照群	4	0.00	0.00	0.00	5.00	
犯罪	体験群	11	0.00	0.00	0.00	5.00	.
	対照群	7	0.00	0.00	0.00	5.00	
児童虐待	体験群	17	0.00	0.00	0.00	5.00	.
	対照群	14	0.00	0.00	0.00	5.00	
思春期暴力	体験群	6	0.00	0.00	0.00	5.00	.
	対照群	12	0.00	0.00	0.00	5.00	
家庭内暴力	体験群	10	0.50	1.58	0.00	5.00	n.s.
	対照群	13	0.77	1.88	0.00	5.00	
性被害	体験群	1	0.00		0.00	5.00	.
	対照群	5	0.00	0.00	0.00	5.00	
その他	体験群	35	0.46	1.34	0.00	5.00	n.s.
	対照群	28	0.39	1.03	0.00	5.00	

**p<.01

表 70

職歴%(複数回答可)

	体験群	対照群	合計	カイ2乗
会社員	23.38%	23.28%	23.33%	
警察・消防・自衛隊	1.30%	1.91%	1.58%	
郵便・通信	0.97%	1.15%	1.05%	
その他の公務員	3.90%	7.63%	5.61%	
自営	17.21%	14.12%	15.79%	
工場	13.64%	14.12%	13.86%	
農業	35.06%	33.21%	34.21%	
漁業	9.09%	9.16%	9.12%	
法律関係	0.00%	0.76%	0.35%	
教育関係	1.62%	6.87%	4.04%*	
医療関係	5.52%	4.20%	4.91%	
運転士	3.90%	2.29%	3.16%	
運輸	2.27%	0.76%	1.58%	
その他	30.52%	30.92%	30.70%	

**p<.01

表 71

通学年間

区分	N	mean	SD	T test
体験群	315	9.41	2.41	**
対照群	260	10.04	2.49	

**p<.01

表 72 K_SCALE

区分	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
体験群	331	15.523	5.071	0.279
対照群	279	17.487	4.517	0.270

表 73

独立サンプルの検定

2つの母平均の差の検定

t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の 95% 信頼区間	
					下限	上限
-5.06	606.14	0.000	-1.96	0.39	-2.73	-1.20

図 9

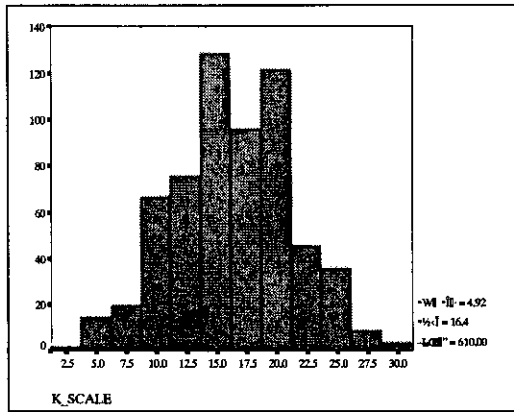


表 74 GHQ得点

	区分	N	mean	SD	T test
GHQ総点	体験群	342	10.58	5.73	**
	対照群	273	6.54	5.37	
GHQ社会	体験群	345	1.82	1.81	**
	対照群	283	1.16	1.40	
GHQ身体	体験群	345	4.24	2.00	**
	対照群	281	2.38	2.04	
GHQ不安	体験群	345	3.51	2.00	**
	対照群	282	2.30	1.83	
GHQうつ	体験群	345	1.01	1.63	**
	対照群	281	0.69	1.52	

**p<.01

表 75

区分とGHQ6点以上のクロス表

		6点未満	6点以上	合計	
体験群	N	86	255	341	
	区分の%	25.2	74.8	100.0	
対照群	N	159	114	273	
	区分の%	58.2	41.8	100.0	
合計		245	369	614	
		区分の%	39.9	60.1	100.0

カイ自乗 p<0.01

表 76

区分とGHQ14点以上のクロス表

		14点未満	14点以上	合計	
体験群	N	237	104	341	
	区分の%	69.5	30.5	100.0	
対照群	N	244	29	273	
	区分の%	89.4	10.6	100.0	
合計		481	133	614	
		区分の%	78.3	21.7	100.0

カイ自乗 p<0.01